

NanoDrive6のFirmware VersionUP 手順

①https://zenn.dev/kotaproj/articles/esp32_vscode_pio

https://zenn.dev/kotaproj/articles/esp32_vscode_pio

を参考に

②vscode をダウンロードし、Windowsにインストールしてください

これはエディタです。

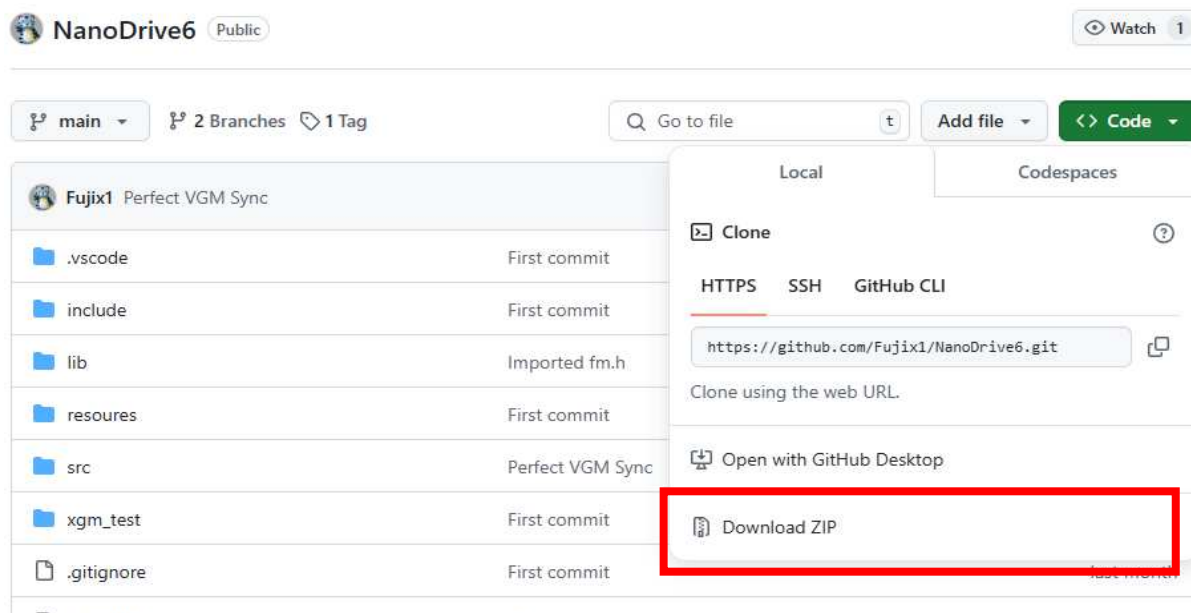
①を参考にVSCodeの拡張機能よりPlatformIO IDEをインストールしてください

vscode 用の拡張機能というので Platform I/O というのがあり、

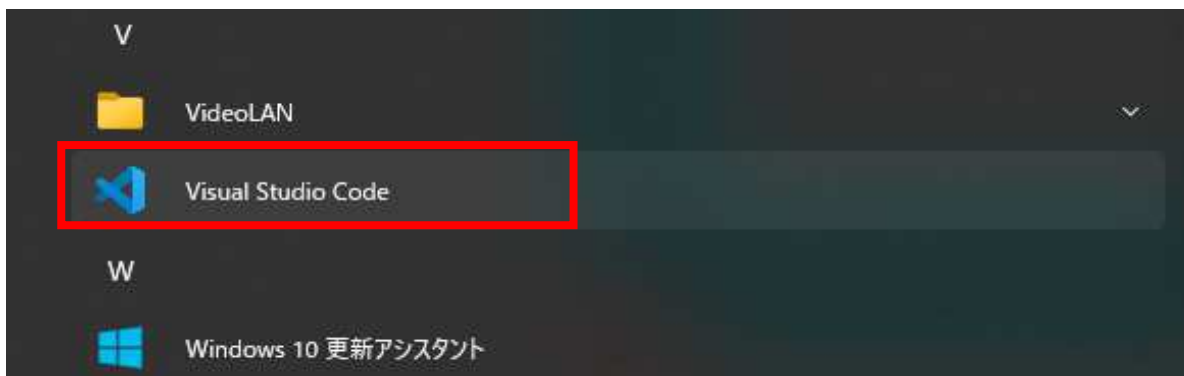
これを入れると各種マイコンのプログラムをコンパイルして転送できるようになります。

③githubからソースを落とします。

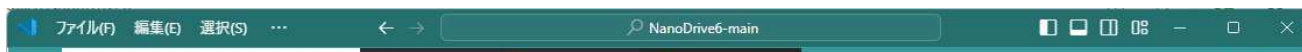
<https://github.com/Fujix1/NanoDrive6>

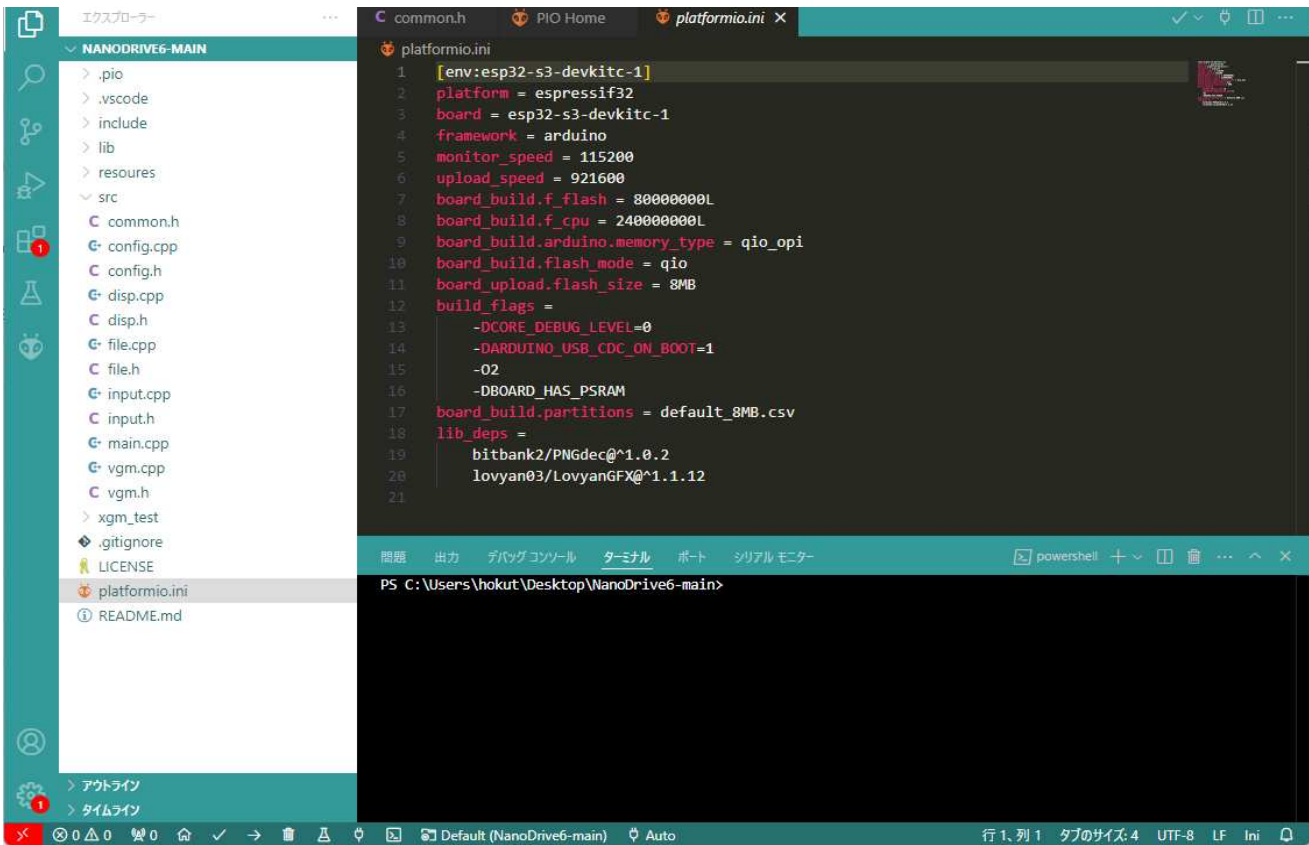


④Visual Studio code を実行する

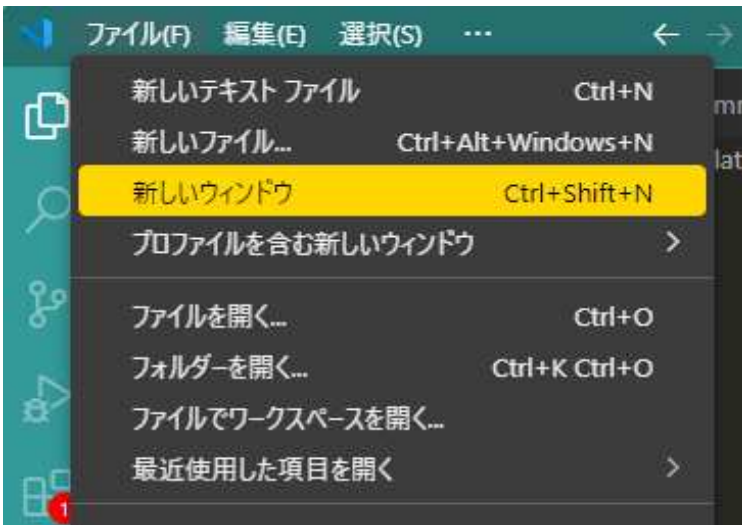


もし前回の作業が残っていたら



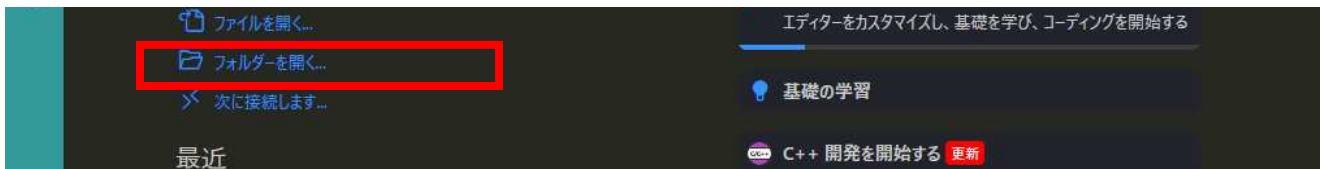


「ファイル」 → 「新しいウィンドウ」にて新規編集にします。



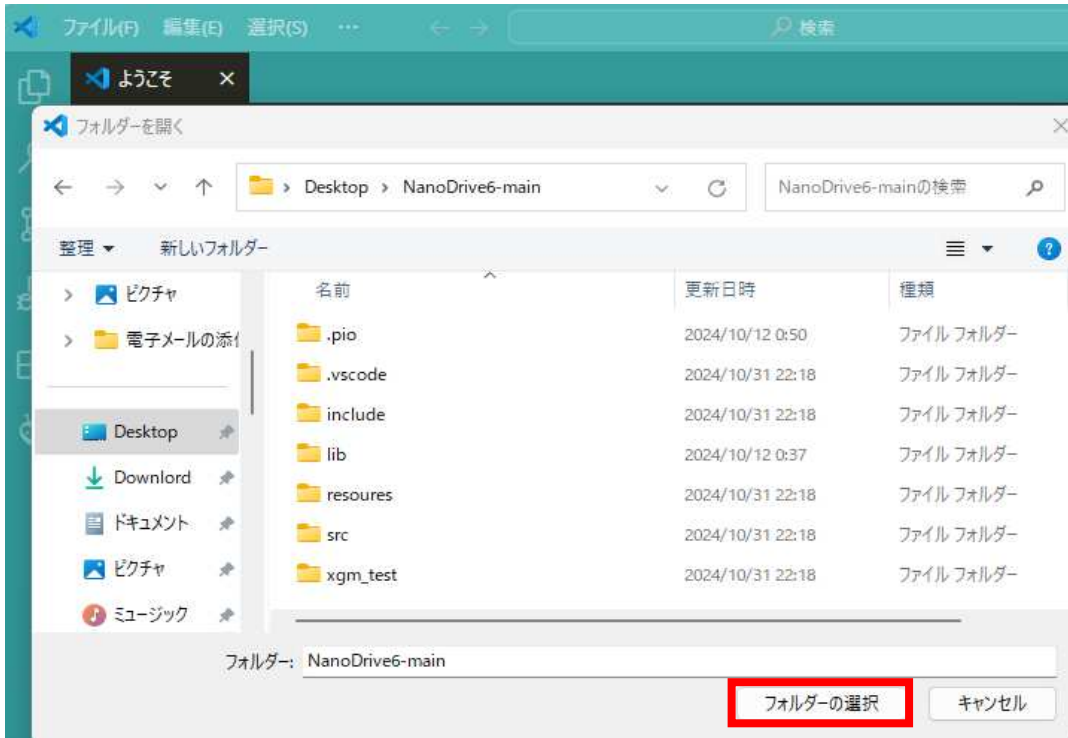
「新しいウィンドウ」



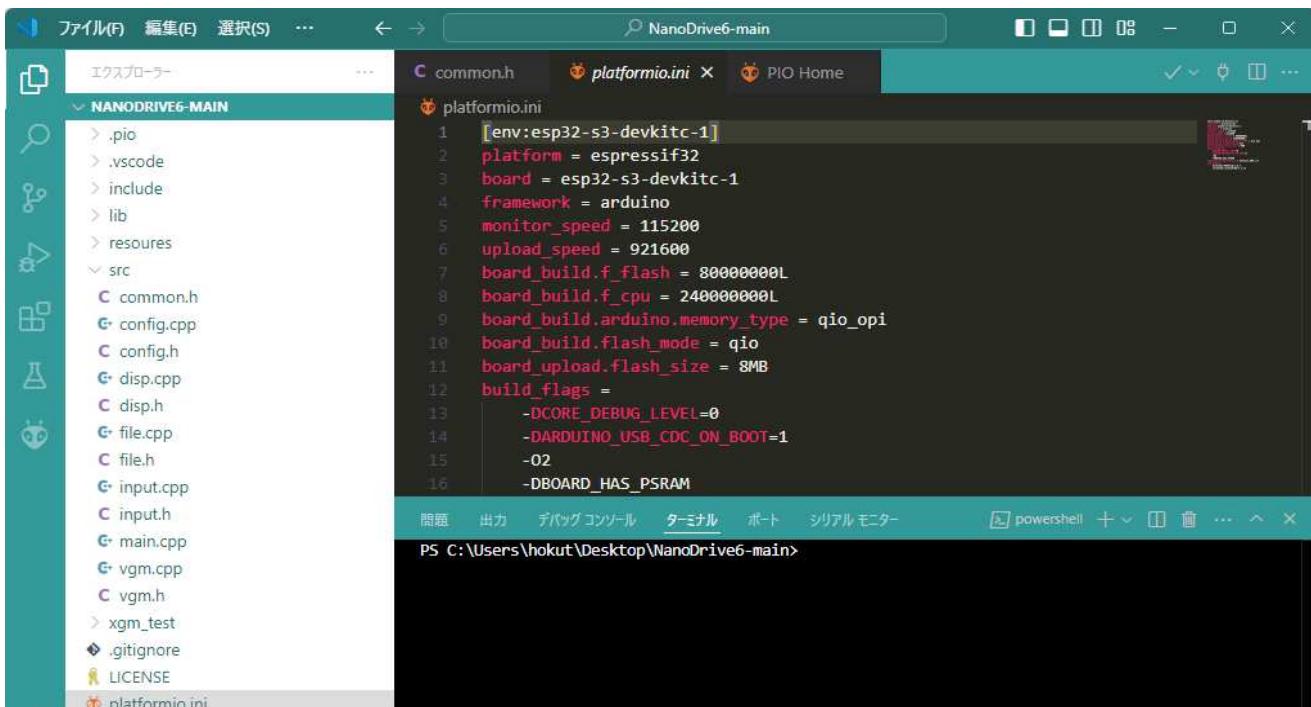


⑤プログラムを読み出します

前もってダウンロードした「NanoDrive6-main.zip」を解凍し、解凍した場所がわかりやすい場所(例：デスクトップ)に置きました。



フォルダーを選択 を押すと

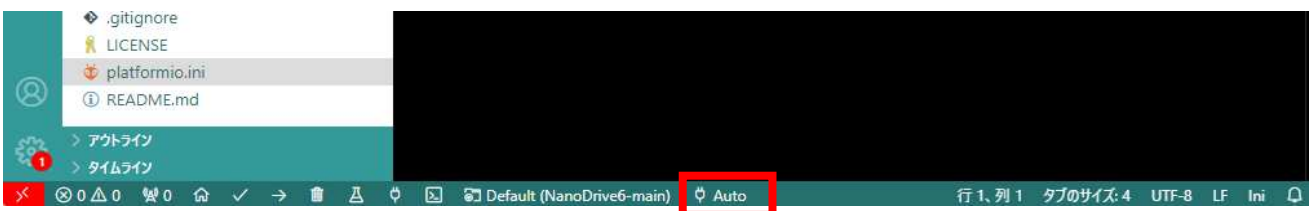




必要なファイルをしばらくダウンロードを続けてくれます。クルクルマークが下の方に出来ます。
何分も待たされる場合があります。(かなり長い場合もあります)
途中で、Visual Studio codeが再起動する場合があります。

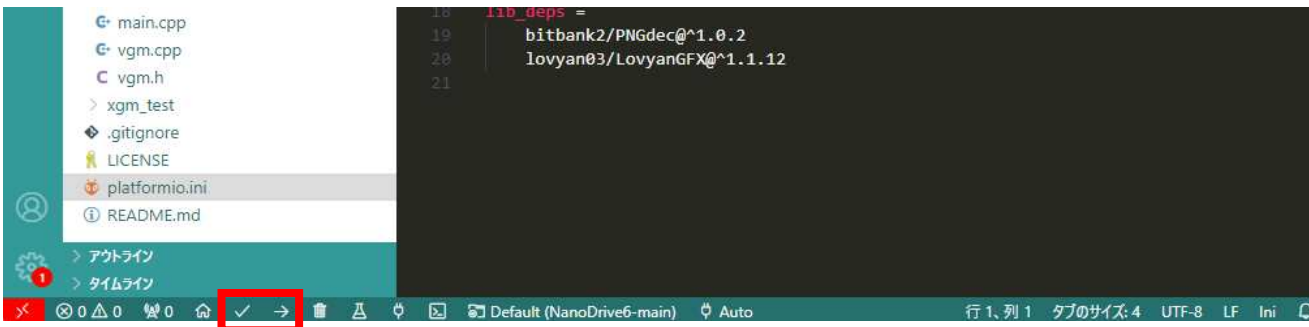
- ⑥NanoDrive6をパソコンとUSBを接続します。
電源を入れてください。

コンセントマークのところ Auto なら、
USB-Cでナノ ドラをPCに繋いだ状態で、自動で認識されているはずですが。

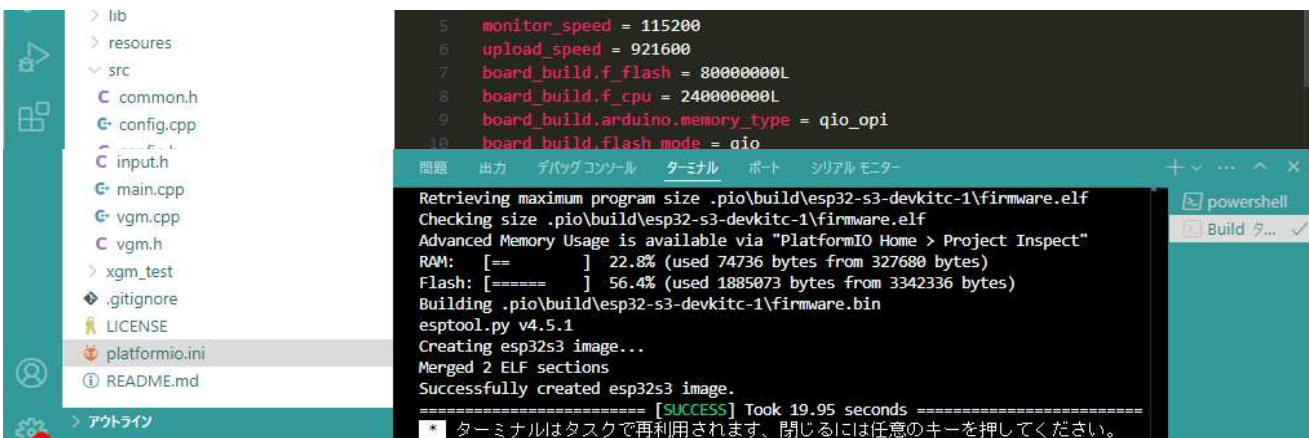


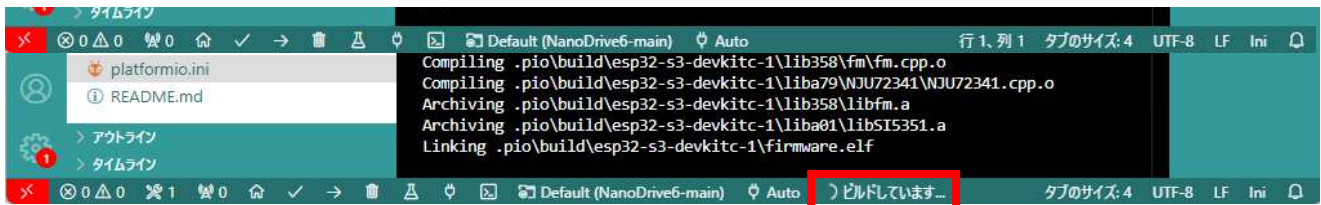
- ⑦プログラムをコンパイルし、書き込みます。

Visual Studio codeがおちつきましたら、一番下の ✓や→マークのあるところで
✓を押すとコンパイル、→だとコンパイル+送信します。

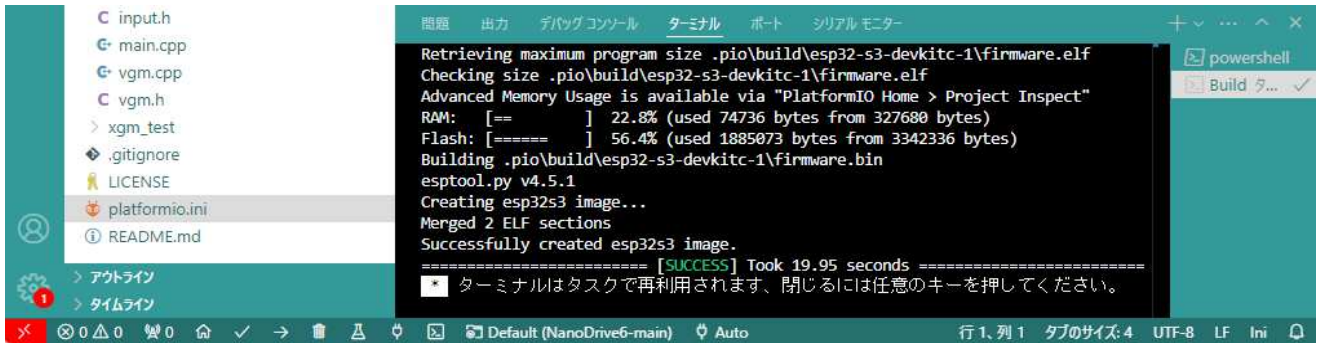


✓を押すとコンパイル(ビルド中)になります。





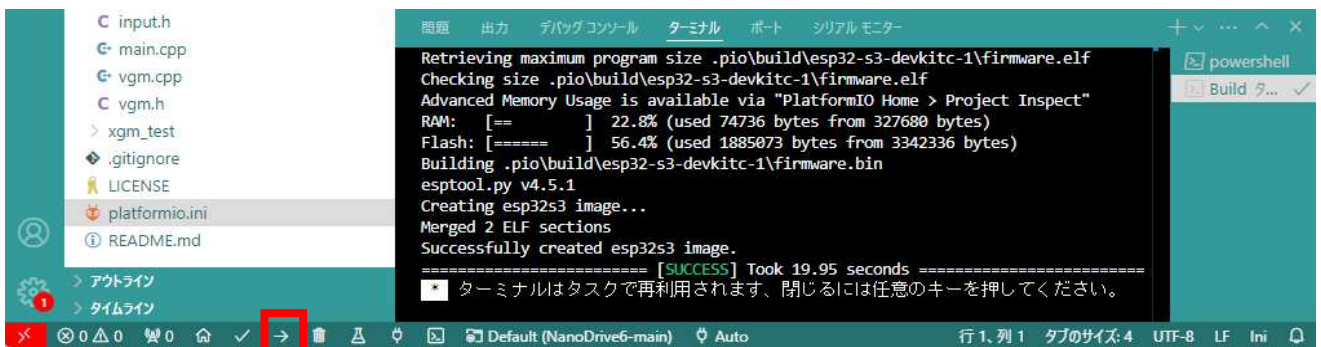
完了、成功すると 下記のように出ます



⑧プログラムをNanoDrive6に書き込みます。

コンパイルが成功しましたので、書き込みを行います。

→ を押します。



書き込みが終わりましたら、自動的に再起動がされます。

⑨Vision確認

SDカードを外して電源を入れると、画面の2行目にFirmware Versionが表示されます。